

運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額					引当金見返 との相殺額	期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金	建設仮勘定見返 運営費交付金	小計		
令和3年度	-	8,511,234,000	4,387,944,098	38,086,771	2,009,138,736	13,996,428	6,449,166,033	167,879,539	1,894,188,428
合計	-	8,511,234,000	4,387,944,098	38,086,771	2,009,138,736	13,996,428	6,449,166,033	167,879,539	1,894,188,428

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位:円)

⑤ 運営費交付金収益の振替額とその主な使途の分析

(単位:円)

区分	運営費交付金 収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
美術振興事業	2,447,256,348	2,398,862,493	人件費:705,026,033、業務費:1,693,836,460
ナショナルコレクション 形成・継承事業	403,904,079	394,500,366	人件費:111,231,569、業務費:283,268,797
ナショナルセンター事業	537,263,575	526,533,563	人件費:247,887,555、業務費:278,646,008
共通	5,372,626	5,347,520	人件費:5,347,520
期間進行基準による振替額	994,147,470	990,468,230	人件費:526,380,474、業務費:464,087,756
費用進行基準による振替額	-	-	費用進行基準を採用した事業は無い。
会計基準第81第4項による振替額	-	-	中期目標期間の最後の事業年度に係る振替。
合計額	4,387,944,098	4,315,712,172	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途
美術振興事業	17,447,182	建物 2,497,000 工具器具備品 4,207,032 ソフトウェア 10,743,150	-	
ナショナルコレクション 形成・継承事業	-		1,863,654,327	美術品・収蔵品 1,863,654,327
ナショナルセンター事業	7,109,348	工具器具備品 7,109,348	145,484,409	美術品・収蔵品 145,484,409
共通	13,530,241	構築物 11,826,451 工具器具備品 988,790 ソフトウェア 715,000	-	
合計額	38,086,771		2,009,138,736	

③建設仮勘定見返運営費交付金への振替額並びに主な使途の明細

(単位:円)

セグメント	建設仮勘定見返運営費交付金への振替	
	振替額	主な使途
美術振興事業	-	
ナショナルコレクション 形成・継承事業	-	
ナショナルセンター事業	-	
共通	13,996,428	国立映画アーカイブ相模原分館中央監視設備更新工事 958,465 国立映画アーカイブ京橋本館消火設備更新工事 871,332 国立国際美術館歩行者デッキ整備 11,066,631 国立国際美術館地下3階展示室空調機改修工事 1,100,000
合計額	13,996,428	

(3)引当金見返との相殺額の明細

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
美術振興事業	73,454,461	賞与引当金見返 40,010,493 退職給付引当金見返 33,443,968
ナショナルコレクション 形成・継承事業	30,949,208	賞与引当金見返 10,173,173 退職給付引当金見返 20,776,035
ナショナルセンター事業	22,225,189	賞与引当金見返 12,903,484 退職給付引当金見返 9,321,705
共通	41,250,681	賞与引当金見返 19,897,307 退職給付引当金見返 21,353,374
合計額	167,879,539	

(4)運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画	
業務達成基準 を採用した業務 に係る分	セグメント		
	美術振興事業	86,494,297	サブライチエーションの混乱等による東京国立近代美術館のスポットライト購入(14,750,000円)、国立新美術館の展示室用蛍光灯の購入(10,000,000円)及び国立新美術館の入退室管理システム・昇降機・展示室調光装置の改修整備(30,000,000円)、国立西洋美術館の工事期間延長に伴う所蔵作品展の開館準備等(12,008,297円)及び工事が世界遺産に与えた影響調査(1,350,000円)、国立西洋美術館のホームページリニューアル(1,386,000円)、法人本部のテレワーク環境整備のための電子決裁導入等(17,000,000円)が完了できなかったが、翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり、全額使用予定である。
	ナショナルコレクション 形成・継承事業	984,218,936	計画に基づく美術作品等の収集(930,857,507円)、修復(53,031,429円)、国立西洋美術館の写本調査等(330,000円)ができなかったが、翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり、全額使用予定である。
	ナショナルセンター事業	795,975,195	今期中期目標で示されたアート・コミュニケーションセンター(仮称)の設置準備等(759,875,195円)、計画に基づく映画フィルム等の収集(36,100,000円)ができなかったが、翌事業年度に計画どおりの成果を達成できる見込みであり、全額使用予定である。
	共通	27,500,000	国立映画アーカイブ相模原分館中央監視設備更新工事(27,500,000円)が完了できなかったが、翌事業年度までに完了できる見込みであり、全額使用予定である。
	小 計	1,894,188,428	
期間進行基準を採用した業務に係る分		-	翌事業年度への繰越額は無い。
費用進行基準を採用した業務に係る分		-	費用進行基準を採用した事業は無い。
計		1,894,188,428	